

【別添資料1】(1)

騒音・振動に関する主要な環境保全対策について

表-1 敷地境界、民家ともに基準を守れる環境保全対策

	No.1	No.2	No.3
発破騒音	④薬量を99kg以下(75kg)に制限 ⑤発破不使用区域の設定(採取区域境界から50m) ③防音壁等又は残壁3.5mの設置(採取区域と残地森林の境界) ④ベンチ高2m以上の残壁を残しながら発破作業 ③④⑤の全ての対策を実施	⑥薬量を99kg以下(75kg)に制限 ①防音壁等2.5m(敷地境界) ①⑥の全ての対策を実施	⑦薬量を99kg以下(75kg)に制限 ⑧発破不使用区域の設定(採取区域境界から50m) ②防音壁等2m(敷地境界) ⑦ベンチ高2m以上の残壁を残しながら発破作業 ②⑦⑧の全ての対策を実施
発破振動	④薬量を99kg以下(75kg)に制限 ⑤発破不使用区域の設定(採取区域境界から50m) ④⑤の全ての対策を実施	無対策	⑦薬量を99kg以下(75kg)に制限 ⑧発破不使用区域の設定(採取区域境界から50m) ⑦⑧の全ての対策を実施
採取機械騒音	③防音壁等又は残壁3.5mの設置(採取区域と残地森林の境界) ⑤発破不使用区域はクローラードリル不使用 ③⑤の全ての対策を実施	①防音壁等2.5m(敷地境界)	②防音壁等2m(敷地境界) ⑧発破不使用区域はクローラードリル不使用 ②⑧の全ての対策を実施
施設騒音	無対策	①防音壁等2.5m(敷地境界)	②防音壁等2m(敷地境界)
備考	防音壁等又は残壁高さは全て3.5mに統一	防音壁等高さは全て2.5mに統一	防音壁等高さは全て2mに統一

注1) ①～⑧の番号は対策実施の予定順序。

注2) 発破不使用区域は、採取区域と残地森林の境界から50mの範囲。

注3) **太字は速やかに実施する対策**、それ以外は、民家位置に採石作業(発破、機械採取)が近づいた際の実施する対策。

表-2 民家のみ基準を守れる環境保全対策(参考)

	No.1	No.2	No.3
発破騒音	無対策	無対策	無対策
発破振動	④薬量を99kg以下(75kg)に制限	無対策	⑦薬量を99kg以下(75kg)に制限
採取機械騒音	③防音壁等又は残壁3.5mの設置(採取区域と残地森林の境界)	無対策	無対策
施設騒音	無対策	無対策	無対策
備考	防音壁等又は残壁高さは敷地境界に合わせ、全て3.5mに統一		

【別添資料1】(2)

騒音事後調査実施時期等について

事業実施中に敷地境界付近に採掘位置が近づく時期に、当該敷地境界において実施するモニタリング調査の時期及び地点については、下表のとおりを予定しています。

なお、採取機械の騒音については、その対策は発破騒音の対策と重複することから、発破騒音の対策を講じれば、採取機械の騒音対策は対応可能であるため、追加のモニタリング調査は必要ありません。

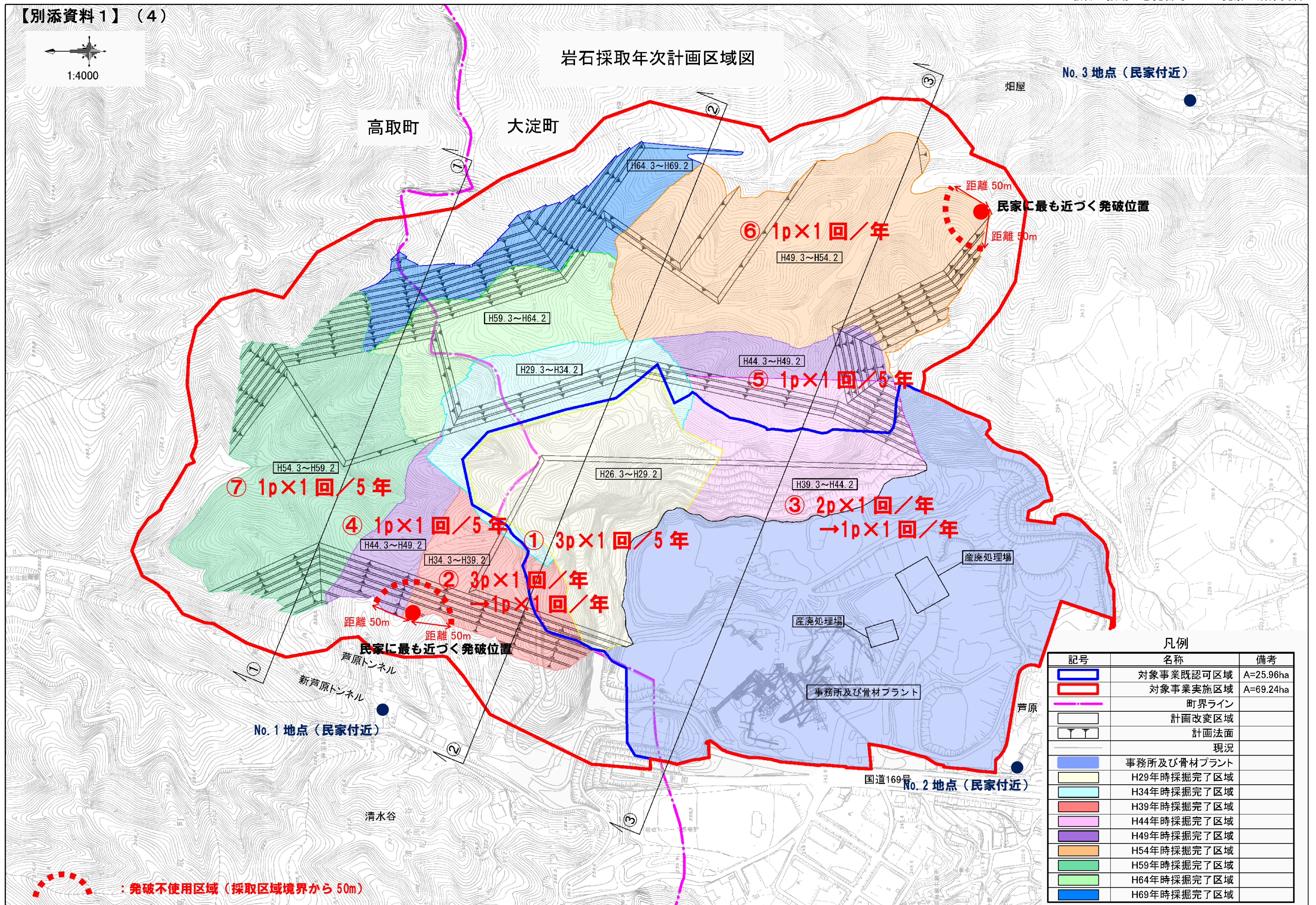
基本的には、対策が完了した箇所から順次、調査対象から除きます。

表-3 発破騒音モニタリング

調査項目	時期・頻度		調査地点	備考
発破騒音	H29.3~H34.2	1回/5年	No.1、No.2、No.3	・H29.3~H34.2の採掘区域でNo.1地点に近づく時期
	H34.3~H39.2	初めの1年間:1回/年	No.1、No.2、No.3	・No.2、No.3は参考まで実施する
		残る4年間:1回/年	No.1	・No.1のすべての対策を講じた場合には残る年度は実施しない
	H39.3~H44.2	初めの1年間:1回/年	No.2、No.3	・No.1は対策済みのため実施しない
		残る4年間:1回/年	No.2	・No.2のすべての対策を講じた場合には残る年度は実施しない
	H44.3~H49.2	1回/5年	No.1	・No.1に近い箇所にも採掘エリアが分かれてあるため念のため実施 ・H44.3~H49.2の採掘区域でNo.1地点に近づく時期
	H44.3~H49.2	1回/5年	No.3	・No.1及びNo.2は対策済みのため実施しない ・H44.3~H49.2の採掘区域でNo.3地点に近づく時期
	H49.3~H54.2	1回/年	No.3	・No.3のすべての対策を講じた場合には残る年度は実施しない
H54.3~H59.2	1回/5年	No.1	・No.1に近い箇所で再び採掘するため念のため実施 ・H54.3~H59.2の採掘区域でNo.1地点に近づく時期	

【別添資料1】(4)

岩石採取年次計画区域図



凡例		
記号	名称	備考
	対象事業既認可区域	A=25.96ha
	対象事業実施区域	A=69.24ha
	町界ライン	
	計画変更区域	
	計画法面	
	現況	
	事務所及び骨材プラント	
	H29年時採掘完了区域	
	H34年時採掘完了区域	
	H39年時採掘完了区域	
	H44年時採掘完了区域	
	H49年時採掘完了区域	
	H54年時採掘完了区域	
	H59年時採掘完了区域	
	H64年時採掘完了区域	
	H69年時採掘完了区域	

図 発破騒音モニタリング位置